

ほけんだよ5月

令和8年5月15日発行
松戸市立松戸高等学校 保健室

新しい年度が始まり1か月以上がたちましたが、みなさん新しい環境やクラスには慣れてきましたか？
5月は疲れが出てくる時期なので、自分なりのリフレッシュできる方法を見つけて実践してみましょう♪
そして、生活リズムを整え定期試験に向けて自分の体調を管理していきましょう！

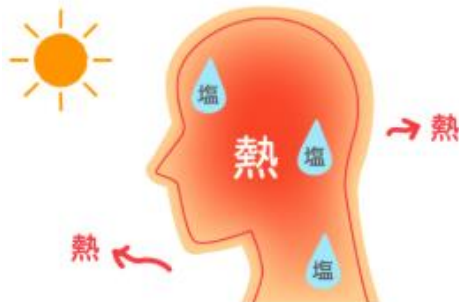


暑熱順化で暑さに負けない体づくり

暑熱順化とは？

体が暑さに慣れることをいいます。
暑い日が続くと、体は次第に暑さに慣れて、暑さに強くなります。

暑熱順化による体の変化



暑熱順化できていないとき

- ・皮膚の血流量が増えにくく、熱を外に逃がしにくい
- ・汗に含まれる塩分が多く、ナトリウムを失いやすい
- ・体温が上昇しやすい など

熱中症になりやすい状態



暑熱順化できているとき

- ・皮膚の血流量が増えにくく、熱を外に逃がしやすい
- ・汗に含まれる塩分が多く、ナトリウムを失いにくい
- ・体温が上昇しにくい など

熱中症になりにくい状態

暑熱順化に有効な方法

体を暑さに慣れさせることが重要なため、実際に気温が上がり、熱中症の危険が高まる前に無理のない範囲で汗をかくことが大切です。

●ウォーキング・ジョギング

一駅分歩く・階段を使うなど、意識して少し汗をかくと良いです。目安として、ウォーキングの場合は1回30分、ジョギングの場合は1回15分、頻度は週5日程度です。

●サイクリング

目安として、1回30分、頻度は週3回程度です。

●筋トレ・ストレッチ

目安として、1回30分、頻度は週5回～毎日程度です。

●入浴

シャワーのみで済ませず、湯船に浸かりましょう。入浴の前後に水分と適度な塩分を補給し、汗をかくと良いです。2日に1回は湯船に浸かりましょう。

暑熱順化には個人差があり、数日から2週間程度かかると言われています。暑くなる前から余裕を持って活動を始め、暑さに備えましょう！



こまめな水分補給と
適度な塩分補給も
忘れずに！！



